

1. テキスト

「場所」三 249頁最終行から250頁3行目 純粹性質という語について  
同 四 第1段落 250頁4行目～251頁6行目

2. キーワードないしキーセンテンスと考察ないし問い

キーワード 叡知的実在 (状態としての自由)、自由意志

「我々は、(中略) 真の無の場所に入る時、自由意志の如きものも消滅せねばならない」(250頁9～10行目)と論じ、他方で、「真の無の場所に於いてのみ、自由(状態としての自由: 田中記)を見ることができる。(中略) 絶対的無の場所に於いて真の自由意志を見ることができる」(232頁3～5行目)と論じる。

ここでの、状態としての自由と自由意志、真の無の場所と絶対的無の場所の関係性とその意義を問いたい。